

地質 の シゴト



Geological survey

急峻な地形と多くの火山や地震帯を抱える国土において、社会資本整備などの実施にあたっては、地質や地盤の状況を的確に把握することが必要です。

わたしたちは、様々な調査や解析を行い、効率的かつ効果的な社会資本の整備に役立てるよう、安全で安心な地域の形成に向け、地質状況に係わる的確な情報提供に取り組んでいます。



50年の実績から夢ある100年へ

総合建設コンサルタント

株式会社 東 白



〒410-0022 静岡県沼津市大岡 2240 番地の 16

TEL 055-921-8053

受付 / 平日（月曜日～金曜日） 8:30～17:30

●狩野川水系地質調査（ボーリング調査）業務

狩野川直轄砂防管内において計画されている砂防関連設備の設計に必要な土質状況を明確に把握することを目的としています。

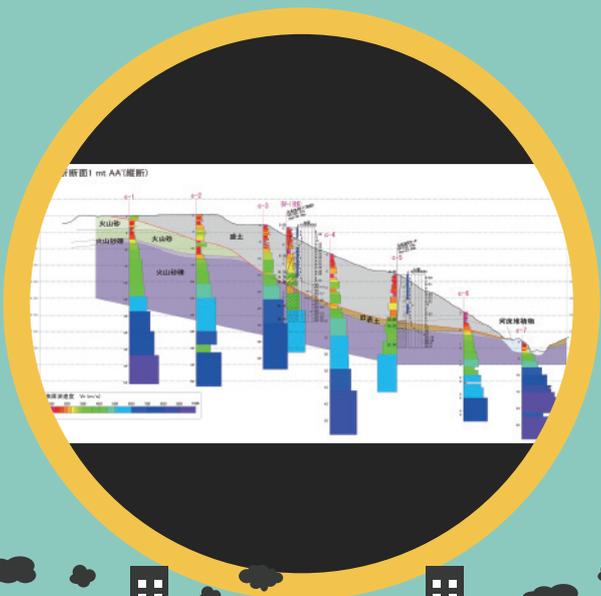


●盛土緊急対策に伴う安全性把握調査業務

盛土施工箇所においてボーリング調査、地下水位観測、表面波探査を実施し、盛土の安全性を評価するために必要な地盤データを収集することを目的としています。

調査地の地形が複雑であるため、盛土施工前に2本のボーリング調査を実施するとともに、23箇所で行った表面波探査を行いました。

これにより、盛土の形状（厚さ）や、その面的な分布範囲をより詳細に把握することが可能となります。



●熱赤外線カメラを使用した法面老朽化調査業務

近接目視調査、ハンマー打診音調査、熱赤外線調査の結果を総合的に分析し、空洞部や風化部などの変状箇所を特定しました。

その後、これらの箇所に対してコア掘削を実施し、内部の状態を観察したうえで、ドリル削孔ファイバーカメラを用いて詳細な調査を行いました。

これにより、吹付背面および地山の状況を確認し、法面の健全性について総合的に評価を行いました。

